

議長就任のご挨拶

このたび伝統を受け継ぎ革新を続ける大津市議会の第九五代議長に就任させていただきましたことは、誠に光栄であり、その使命と責任の重さを感じ、身の引き締まる思いでございます。

私は現役世代を担い、子育て世代のひとりとして、子供たちが夢を抱き希望とともに成長し、大津に生まれ育って良かったと実感して、もらいたいと考えます。

同時に私たちを生み、家庭や地域において育み、見守ってくださった父母や祖父母の世代の皆様や現役世代の皆様が大津に住み生活を、していい良かったと納得してくださる日常の実現を目指していきたいと考えます。

そしてコロナ禍の現在、市民の皆様が様々な困難に直面している中、34万大津市民お一人おひとりに住み良い街大津を実感してくださるためには、市民から負託を受けた市議会議員により構成される市議会が市民の声や思いに寄り添い、多様化する要請や課題の解決をあらゆる手法を取り入れ共に進めていくことが肝要であると考えます。

私は、多様な世代と接点をもち、各世代をつなぐパイプ役であるという属性を議長としても活かし、市民の皆様が市議会をより身近に感じ、さらに期待してくださるよう格致日新、職責を果たして参る、所存です。

市民の皆様、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和三年 五月吉日

大津市議会議長 桐田まこと